

高山市新型コロナウイルス総合窓口の対応状況について

1. 受付状況について

※上段：R2.4.16～R3.5.15 13か月間 下段：《 5/6～5/15 7日間 》

①対応件数 延べ12,806件（1日平均45件）
 《 61件（1日平均9件） 》

*うち、窓口5,861件(46%)、電話5,762件(45%)、メール117件(1%)、資料交付1,066件(8%)

《 窓口42件(69%)、電話18件(30%)、メール1件(1%) 》

[資料交付:県休業（時短）要請に対する協力金関係資料を渡すのみの対応]

②相談等項目別集計 延べ14,442件（1日平均51件）
 《 63件（1日平均9件） 》

区分	主な内容	件数（割合）	
事業者向け 給付・助成	県:休業/時短要請に対する協力金 (資料交付含む)	2,256(16%) 《4(6%)》	6,594 (46%) 《31 (49%)》
	市:家賃等に対する助成など	3,552(25%) 《22(35%)》	
	国:持続化給付金、一時支援金など	786(5%) 《5(8%)》	
事業者向け融資	セーフティーネット保証認定、利子・保証料補給	1,146 (8%) 《0 (0%)》	
納付猶予・減免	市税、国民健康(介護)保険料、上下水道料	529 (4%) 《1 (2%)》	
個人向け給付	市:特別定額給付金、子育て世帯応援給付金	3,429(23%) 《0(0%)》	3,540 (24%) 《3 (5%)》
	国:休業支援金・給付金	111(1%) 《3(5%)》	
事業者の 雇用継続	雇用調整助成金	249 (2%) 《2 (3%)》	
個人向け貸付	緊急小口資金、福祉金庫資金	246 (2%) 《2 (3%)》	
市内消費喚起	プレミアム付き商品券、市内宿泊施設利用助成	1,032 (7%) 《3 (5%)》	
その他	感染拡大防止、支援等の要望、ワクチン接種など	1,106 (7%) 《21 (33%)》	
合計		14,442 (100%) 《63 (100%)》	

※複数の相談を受けた場合、それぞれに計上

③傾向や特徴

<事業者関連>

- ・5月上旬期の事業者向け給付・助成に関する対応件数は31件(49%)で、相談区分の中で最も多くなっている。
- ・相談内容としては、市の事業者向けの助成に関するものが22件と最も多く、次いで、国の事業者向けの助成に関するものが5件となっている。
- ・市の商業機能持続化補助金(家賃、テナント補助)の申請書類の提出が多くあったほか、国の一時支援金の相談があった。

<個人、労働者関連>

- ・個人に関する相談では、国民健康保険料等の納付の相談があった。
- ・国の休業支援金に関する相談は、3件あった。

<市内消費喚起>

- ・市のプレミアム付き商品券(第2弾)については、販売期間の終了により、相談が減少した。販売期間終了の確認が多かった。

<その他>

- ・感染症に関すること、ワクチン接種に関すること、従業員等に感染があった場合の対応等について相談があった。
- ・ワクチン接種に関する市の新聞折込や、一部支所でクーポン券(接種券)の送付が始まったが、大きな混乱は生じなかった。

問 合 先	
担当課	新型コロナウイルス総合窓口 (企画部 企画課)
課長	清水 洋一
係長	牛丸 大輔 担当 小椋 直
連絡先	電話(直通 0577-36-0024) (内線 2097)